

あやめっ子

～やさしい笑顔があふれ、一人一人が輝くあやめ池小学校～

全校(ぜんこう)のみなさんへ

令和2年 6月1日

奈良市立あやめ池小学校

校長 北 出 忠 徳

『いよいよ学校が再開します!』『お友達と再会です!』

児童のみなさん、いよいよ学校が始まります。

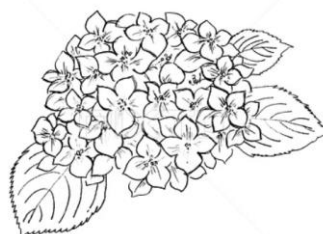
臨時休業中は、学習課題に取り組んだり、お手伝いをしたりお家でできることをがんばってくれたことと思います。



しかし、コロナウイルスが感染拡大しないよう

に遠くに出かけたりできなかったので、退屈したり、不便に感じたのではないのでしょうか。「早く学校に行きたいなあ」、「ともだちとしゃべりたいなあ」「みんなとあそびたいなあ」「みんなとべんきょうしたいなあ」そんな気持ちがあふれてきたのではないのでしょうか。

さあ、待ちに待った学校が再開します。みなさんは今、これからの学校生活に期待に胸をふくらませ、「よし、しっかりがんばるぞ!」と思っていることでしょう。学校がみなさんの明るい笑顔でいっぱいになることを、先生たちも楽しみにしています。しかし、コロナウイルス感染症がこれ以上ひろがらないように、学校では、『手洗い』『消毒』『マスクをつけること』『3密をさける』をしっかり守り、自分の健康と、周りの人の健康を守るための行動を必ずとってください。



<校長先生から6月がんばってほしいこと>

◎あいさつと返事をしよう。

あいさつと返事は、自分と友達、先生と心を通わせる魔法の道具です。大切にしましょう。

◎周りの人がうれしくなりことをしよう。

みんなが気持ちよく生活をするために、『自分がしてもらったらうれしいことをする、自分がされて嫌なことはしない』ことを心がけましょう。

こだまでしようか

金子みすゞ

「遊ぼう」っていうと
「遊ぼう」っていう。

「馬鹿」っていうと
「馬鹿」っていう。

「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。

そうして、あとで
さみしくなって、

「ごめんね」っていうと
「ごめんね」っていう。

こだまでしようか、
いいえ、誰でも。



『金子みすゞ全集』

(JULIA出版局)

相手にかけたことばは、こだまのように自分に返ってきます。優しい言葉を伝えれば、やさしい言葉が、傷つける言葉をぶつければ、自分も傷つくことになります。相手を思いやる気持ちを大事にしながら、学校生活のスタートを切りましょう

